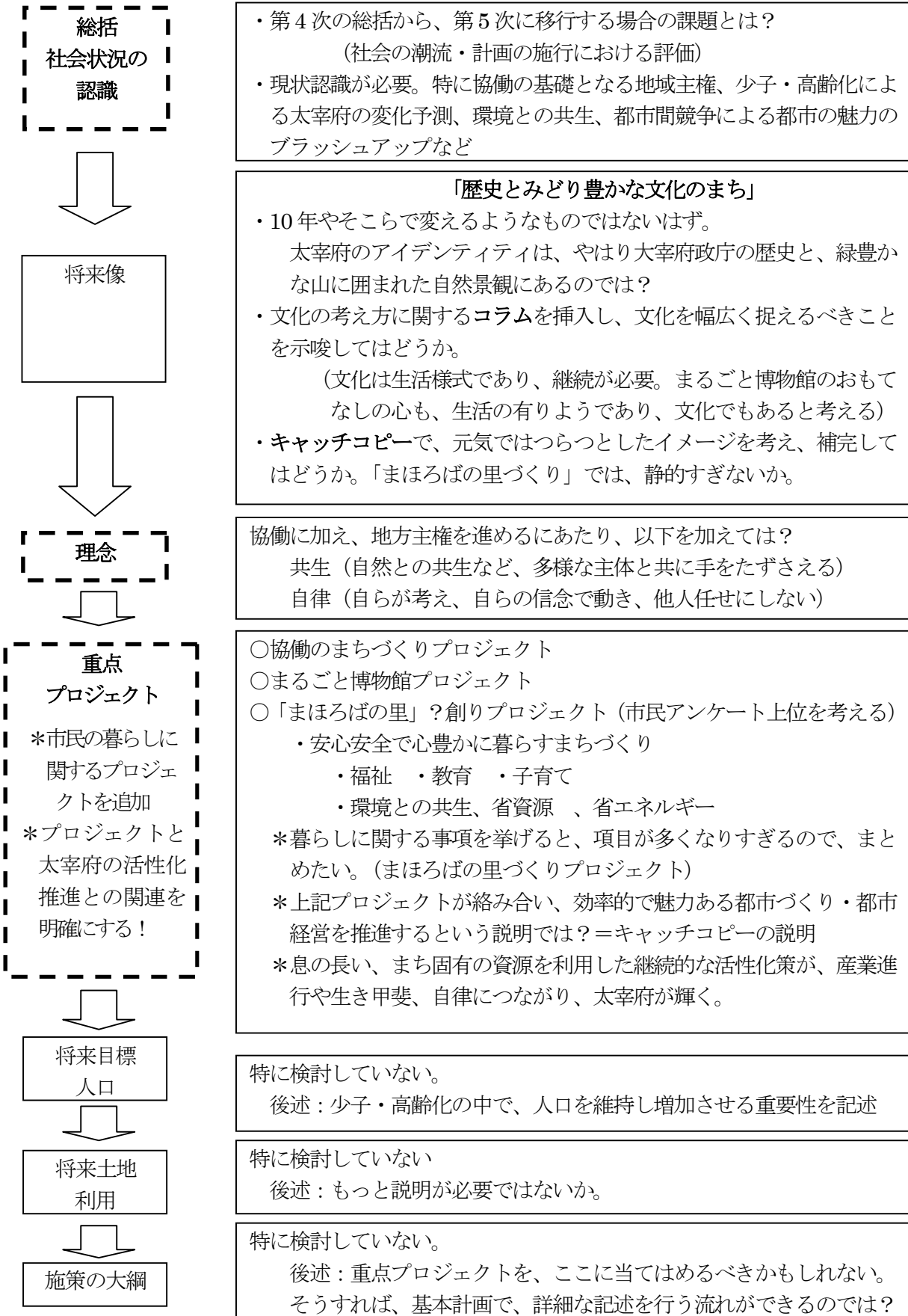


A 班による太宰府基本構想の流れ（案）



B班グループ討議：自由意見

文責：山崎安則

素案の元になっているアンケート調査・市民意識調査などの手法と質問項目の設定に問題があるのではないかと。質問項目や質問自体にも問題があるのではないかと。さらにその結果の分析が太宰府の将来像に十分に反映されていないように思える。データの取り方に偏りがあるのではないかと。

今回のデータから見えてくる優先されるべき課題は、子ども、高齢者、障害者の安全・安心のまちづくりではないだろうか。太宰府らしく生きるということは、各世代間が連携し持続可能な仕組みを構築すること。そのなかで特に後期高齢者の幸せが含まれなければならない。

将来像の中に文化よりも暮らしや生活、子育て、教育がみえてこなければならない。市内の水城ヶ丘のアンケート調査においても、防災・高齢者等の助け合いが自治会への期待として上がっているが他人事になっている。

太宰府市は、公共料金、福祉、交通問題など山積しているが、小地域をみれば、買物難民など生命を支える日用品の購入さえ大きな問題として浮上している。白川地区では高齢化が進行しているがマミーズがバスを運行している。青葉台では、高齢化が進み企画の商店やスーパーなどが閉鎖している。過疎地域では住民の生活と暮らしを支えるバスや移動式商店が活躍している。こうした問題をコミュニティビジネスとして取り組むことが、住民の暮らしと生活を支えるとともに地域の活性化につながるのではないかと。

市の行政サービスにも限界がある。人資源、地域資源、文化資源を育てる力も必要ではないかと。白川地区には、地名、建物、鯉などの資源があり活用していく工夫も必要ではないかと。知らないことが、活かさないことになっている。そのためには“つなぐ”こと、人が必要ではないかと。さらに創造する力を計画的に推進し、人づくりを通

してさまざまな物をブランド化していくことが大切ではないか。

太宰府は文化人や知識人と呼ばれる人が大勢暮らしている町である。自慢から誇りのあるまちへの転換が必要。伝統や文化等隠れた財産を再評価して生かしていくことが大切である。市民が太宰府をもっと知ること、住んでいる住民の認識が低いのではないか。市域も地域も知ること、地域への愛着が生まれ、ブランド創造力も見えてくるのではないか。

土地の由来を通して住民の意識と自覚を高める。花見が丘自治会では、松林の清掃活動を通して地域のローソンと協働して社会貢献活動につないでいる。連歌屋地区では、歴史と伝統が息づいており風景として自然に馴染む豊かさがある。

市民が主役のまちづくりにするためには、市民参画条例の制定が必要ではないか。条例では、市長、市議会、市民の役割と責任を明記しており、市民意識の向上につながる。

総合計画の期間は、5年が適当ではないか。市長の任期や時代の流れなどを考慮すれば長期で計画することはやや難がある。

太宰府市には太宰府村と水城村の閉塞的關係が脈々と底流にあることに驚いた。

太宰府市には他市にないバックグラウンド（歴史・史跡・文化財など）があり、足元の財が十分に理解され活用されていないのではないだろうか。外部のノウハウを活用して、太宰府を活性化できるのではないか。

太宰府をテーマとした小説を書くことで知名度が上がり、それを観光に活かすことで経済効果も見込める。

※全ての発言ではないことをご了承ください。

無作為抽出でいいの？

市民意識調査 1300
市員100人インタビュー
職員意識調査
時期がどう違う
環境と持物の認知度

企業から地域にシフトをうながしては

アンケートは
自衛隊・防災・子育て
が大事だが
歴史や文化との関係が重要

次世代の人の住みたいまち

今の自治会ではまだ
視察事例をつくるのが
むずかしい

市民の人は歴史文化については
おもしろい
生活で活かしたいという

外向きよりも
内向きにならない
といいたい

どうも、くまもと大宰府には
地域資源がある

パワポの裏紙 P3, P4
大宰府のシンボルが
できていない
↓
ミニしきの大ま

企業では優先順位
をつける

6つも柱はいらぬのは

市民の役割が大事

基本施策については
優先度もつける
れる

土地利用
とかが往んで

土地利用については
基本方針がない

高台には
地域に出向くことも
考えたいといいたい

安全・安心が優先
歴史・文化の結ぶ

複合はスローかつお
おたがエルエールが
なした
地域で育つことも大事
↓
守り

6本柱のうち 経済の
1つに集中している
組織が重要

財源と大事
↓
新しいことがない

NPOでもつながりが
大事

土地利用については
わかりやすい説明が重要

将来像に人の生活が
ない

市長の任期にあわせて
総合計画を8年にして

アンケートは単純分析
↓
意図的

人口増加のための
策が重要

白川でこいごまつい
いて人が集まっている
白川をめぐって地域の
収入を得てほしいのは

総合計画で7割
をしで済ませたい

マシオに任せてほしいが
歴史を大事にするのは
重要

ボランティアの
役割が重要

市民が主役となっている
第2次で市民参加をつくる
とのこと。→歴史を大事にする
行政と議会と市民の連携
情報公開

歴史を大事に
100年後の歴史

「歴史とみどり豊かな文化のまち」
に市民意識を高める
↓
大宰府
大宰府の歴史を
自然と共生

35策の優先順位
が重要

民生委員と連携
大宰府側から支援
したい

個別では
意見... 安全安心
という意見が多い
外からくる人のためではなく
中の人を大事に

市民意識を
外資も活用

協働がまちづくり
みえてないから市民参加
事例をつくるのはいい
行政が様子見している

声なき声も大事

「まちづくり」=大宰府側

文化人誘致をしては?

アンケートの
おもしろいことより
おもしろい理由)が
おもしろい

自治会での福祉部会など
の活動に大学の力を
つぎよ

大宰府で文化を
つぎよ

大学との連携

行政はつぎよ
にならないといいたい

大宰府在住の人に
力をもちたい人がいる

アンケートから
大宰府の歴史を
つぎよ

大宰府の住民が
大宰府のことを
つぎよ
ブランド創造協会

将来像について
H21.3市民意識調査
100人インタビュー
↓
「歴史とみどり豊かな文化のまち」
「3世・高齢者の安全・安心のまち」

P3. 将来像の設問
の質問自体に
つぎよ

大宰府の地域資源
を
つぎよ

大宰府市
コミュニティ
つぎよ

歴史が歴史とつぎよ
つぎよ

白川で高齢化率の
マニッシュはつぎよ
つぎよ
つぎよ
つぎよ

居住者もつぎよ

水城地区 2023/300 アンケート
所得対策 38% 増
高齢者 37% 増
公共施設 17% 増
大宰府市の整備

大宰府市の整備

大宰府市の整備

大宰府市の整備